

2019 AUTOBACS SUPER GT Round 6 AUTOPOLIS GT 300km RACE

2019年9月7日(土)~9月8日(日)

予選 レポート



場所:オートポリス (大分県) 1周 4,674 km

天候:曇り雨 / コース:ドライ-ウェット / 気温:28℃ / 路温:34℃ / 観客動員数:10,010人

ポジション4位を獲得

2019年 SUPER GT シリーズは、ここオートポリス(大分県)で第6戦を迎えた。前戦の富士でポイントは獲得したが今一步の結果に終わったチームとしては、SUBARU BRZ が得意とするこのサーキットで表彰台を狙いたい。この日のオートポリスは、曇は多いがときおり日差しもさす一日となった。午前中の公式練習では4番手のタイムを出し、予選に向けて手応えを感じていた。

9月7日(土)

<公式予選 Q1/ 14:30~14:45>

15分間のセッション(Q1)の上位16位までが次のQ2予選に進める。Q1は山内英輝が担当する。予選開始まもなくコースインを済ませアタックを開始する。山内は計測2周目に1分44秒922を記録し、4番手でQ1予選を通過する。



www.rdsport.net

<公式予選 Q2/ 15:15~15:25>

10分間のこのセッションで予選順位が決まる。井口卓人がQ2アタックを担当する。井口は計測2周目に1分45秒073のタイムを出す結果4位で予選を終える。なお、GT500クラスのポールポジションは #17 KEIHIN NSX-GT が、GT300クラスは#25 HOPPY 86 MC が獲得した。



■本島監督 コメント



午前中の練習走行で手応えは感じていたのですが、今一步及ばずの結果でした。ドライバー二人とも良い仕事をしてくれましたし、チームスタッフも頑張ってくれました。ここオートポリスは特にレース中に前車を抜く事が難しく、またタイヤも痛めやすいサーキットです。ポジション4位は決して悪くないと思います。また明日の天気は微妙ですのでトップ車両との無理なバトルは避け、チームとしての確かなレースコントロールが出来れば結果はついてくると思います。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2019/sgt/report/> もご覧ください

2019年9月7日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net